



広報

www.jalc.or.jp

第403号

2007年10月10日

日造協

本号の主な内容

- 2面 歴史的環境の保全・整備や省CO₂実現のための緑化を推進
建設業界の退職金 国の支援で安心 / 【緑滴】
- 3面 【技術レポート No.028】
LA (ランドスケープアーキテクト)が考える防雪林 北海道総支部
- 4面 【総・支部だより】
岩手県支部・宮崎県支部 / 【事務局の動き】

発行 / 社団法人日本造園建設業協会 (Japan Landscape Contractors Association) 創刊 / 昭和49年6月1日 〒113-0033 東京都文京区本郷2-17-17 井門本郷ビル2階 TEL 03(5684)0011 FAX 03(5684)0012

新された。
「ラニーニャ現象」のせいで、太平洋高気圧の勢力が強まり、この夏は74年ぶりの過去最高気温の記録も更新された。

それにくわえ、今年は特に南米ペルー沖の海水温度が下がり、フィリピン周辺で大気の対流が活発になるなどによる温暖化の進展に加え、太陽熱をためやすいコンクリート建造物やアスファルト舗装の増加、車からの排ガスの滞留などに伴い、都市が熱を溜め込むヒートアイランダ現象の激化が進んできている。

今年の夏は、それにしても長く暑い夏であった。地球規模で進むCO₂の排出量の増大などによる温暖化の進展に加え、太陽熱をためやすいコンクリート建造物やアスファルト舗装の増加、車からの排ガスの滞留などに伴い、都市が熱を溜め込むヒートアイランダ現象の激化が進んできている。

樹林

その時々の気温、舗装面の温度、は、その時の気温、舗装面の温度、が、店舗入り口に設置されているディスプレイ・パネルに表示されている。ディスプレイ・パネルによれば、この夏は、特に南米ペルー沖の海水温度が下がり、フィリピン周辺で大気の対流が活発になるなどによる温暖化の進展に加え、太陽熱をためやすいコンクリート建造物やアスファルト舗装の増加、車からの排ガスの滞留などに伴い、都市が熱を溜め込むヒートアイランダ現象の激化が進んできている。

それにもかかわらず、今年は特に南米ペルー沖の海水温度が下がり、フィリピン周辺で大気の対流が活発になるなどによる温暖化の進展に加え、太陽熱をためやすいコンクリート建造物やアスファルト舗装の増加、車からの排ガスの滞留などに伴い、都市が熱を溜め込むヒートアイランダ現象の激化が進んできている。

国土交通省 都市・地域整備局 公園緑地課長 小林 昭



「ラニーニャ」とは、スペイン語で「女の子」の意味、逆にペルー沖の海水温度が上がり冷夏をもたらす「エルニーニョ」は「男の子」の意味で正反対の現象のことだそうだ。

7月10日より、国土交通省公園緑地課長に着任し、久しぶりに電ヶ関

緑地面の温度などがリアルタイムで表示されるようになっている。今年の夏は、舗装の温度がなんと60度を超える日が何日かあったが、それでも超える日が何日かあったが、それでもその時の緑地の表面温度は30度台前半と、あらためて緑の効果を再認識させてくれた。

平成20年度

都市公園・緑地保全等事業予算概算要求
2,529億7,800万円に

平成20年度都市公園・緑地保全等事業予算概算要求額 (単位:百万円)

区分	20年度概算額 (A)		前年度 (B)		倍率 (A/B)	
	事業費	国費	事業費	国費	事業費	国費
国営公園	42,128	42,128	36,099	36,099	1.17	1.17
維持管理	12,153	12,153	11,362	11,362	1.07	1.07
整備	28,973	28,973	24,737	24,737	1.22	1.22
都営公園事業費	481	481	484	484	1.08	1.08
都営公園事業費補助	316,606	47,086	182,568	41,689	1.14	1.14
補助率差額	—	(3)	—	21	—	8,62
吉野瓦D級施設保全	12,318	8,383	10,481	6,988	1.18	1.18
都営公園災害復旧費補助	(13,894)	65,753	95,189	27,085	(1,171)	8,98
補助率差額	—	38	—	35	—	2.87
小計	(11,894)	232,358	216,631	110,549	1.15	1.15
総合	(808)	18,842	(208)	13,383	1.19	1.17
合計	(12,492)	252,918	(35,478)	228,894	1.16	1.16

(注) 1. 20年度要請額の上端 () 内書き事は、重点箇所復旧要請額である。倍率の上端 () 書き事は重点箇所復旧要請額を加えた倍率である。

2. 本表のほかに、国土交通省公園事業に係る施工行承人間本再生推進への出資金 4,500百万円 (前年度 4,500百万円) が記載されている。

3. 都営公園災害復旧費及び都営公園災害復旧費補助の事業要請には、防災施設に係る都

平成20年度国土交通省都市公園・緑地保全等事業予算概算要求は、事業費ベースで、ともに前年度比2529億7800万円 (国費1282億2900万円) で、ともに前年度比1.11倍となった。

予算は、景観緑三法の的確な推進を図ることとともに、業者が行う緑化とも協働しての対応への対応 地球環境問題等

道路や河川、さらに民間事務

安全・安心な都市の形成のための緑化を推進する。

平成20年度都市公園・緑地保全等事業予算概算要求額 (単位:百万円)

このうち、国営公園の整備は、18番目の国営公園となる奈良市の「国営平城宮跡歴史公園(仮称)」(約14ha)の整備に着手。世界遺産に登録され、特別史跡として、わが国を代表する歴史・文化資産である平城

5つ。

都市再生プロジェクト第一回は、「ひろげよう 育てよう みどりの都市」を全国統一テーマに、平成19年度「都

10月は都市緑化月間に、1ヵ月間、開催される。

10月は多彩な催事

全国で多彩な催事

組合連合会 ランドスケープコンサルタント協会 日本植木協会の代表の方々による造園環境緑化産業振興会の会合に出席し、久しくぶりに関係業界の皆さん方から直接お話を伺う機会を得た。今後、さらに、日造協の皆様方もとも意見交換の場をできれば近く持ちたいと考えている。

10月の「都市緑化月間」には、ようやく少しは秋らしい天候の日も見てきたが、過ごしやすい秋晴れの日には、なかなか恵まれない。

「都市緑化月間」の諸行事も皆様方のご協力により今年も多く企画されているところであり、あらゆる機会をとらえ、まずは世の中に緑の大切さを訴えていかねばと思っている。

主要催事では、10月5日に東京・銀座敷地屋敷公園で都市緑化推進運動協力会主催の平成19年度都市緑化キャンペーンを実施するほか、10月30日に東京・千代田区日比谷公園の日比谷公会堂で「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会を開催。大会は、(一)日本公園緑地協会の主催で、都市緑化功労者国土交通大臣表彰や都市公園コンクールの表彰式を行つほか、市賞の表彰式を行つほか、市公園ゴンクール賞の大沢啓二氏と造園家の涌井史郎桐蔭横浜大学教授による対談「キャッチボールのできる公園づくり」(仮題)を予定。

国営公園では、10月の祝日、日曜を中心とした無料開放を行うほか、10月2日から11月4日まで「第24回全国都市緑化ふなばしフェア」が千葉県船橋市のふなばしアンデルセン公園を主会場に開催される。なお、都市緑化月間は、

昨年の初開催に次いで2年目で、昨年以上に活発な取り組みが行われる。(次号詳報)

日造協 全国造園フェスティバル開催

日造協の「全国造園フェスティバル」が10月6日から8日を中心に全国で開催され、花と緑で美しい日本

豊かな地域づく

富跡の保存・活用を図る

りへの対応 参画社会への

め、文化庁との連携を図りながら、往時の建物の一部

を復元的に整備するとともに、本格的な律令国家体制

が形成された時代の都城の

歴史と文化に触れ、学び、体験するための整備・

管理を行い、わが国の貴重な歴史・文化資産を将来に

継承する公園づくりを推進するほか、国営飛鳥歴史公園、国営アルプスあづみの公園等の着実な整備を推進

都市公園の整備は、

国費52億円で、地震発生時

の避難地、防災拠点となる都

市公園について、平成20年

度に基幹的広域防災拠点と

次決定を受け東京湾臨海

部に基幹的広域防災拠点と

都市公園パリアフリー化

緊急支援事業の創設

の公園等の着実な整備を推進

都市再生プロジェクト第一回

スティバル」が10月6日か

ら8日を中心全国で開催

取り組みが行われる

(次号詳報)

取り組みが行われる



平成20年度 都市公園等概算 要求

歴史的環境の保全・整備や
省CO₂実現のための緑化を推進

モノ造りとの出会い
よく人に尋ねられて、東京の都心に住んでいることを答えると「そんなところに人が住んでるの？」などの驚きの反応が多い生まれてからずっとなのだから私としては何も不思議なことはないのですが。毎日のように裏山や近くの川で遊んだ人の話を聞くとそんな経験をしてみたかったと呟う。私が遊んだ所は近所の公園ばかりであった。

しかし今から思うと、近所の供たちと違つ経験をしたと思えども多々あった。会社の園場ではカブトムシやクワガタを捕つたりもした。文字通り、佃煮にするほど捕るといった感じであった。また、小学生の頃には父に連れて工事現場によく行つた。連れて

が、広々とした場所で遊ぶ目的
あつた。電線も建物も無く、
強いので、凧に釣りのリールを
付けて空高くまで凧揚げをした。
ラジコンカーを走らせて仮設壇
や残土の山をジャンプさせた。
またある時は誰もいない岸壁

の時の印象はブロック遊びか砂遊びのようなイメージで「樂しそう!」と思って近づこうとしたが、「邪魔しちやダメだ」と止られたのだった。裸地だった所園路や施設ができ、樹木がたくさん植えられていく様がとても楽くモノを造ることへの魅力を供ながらに感じた。

三つの魂百までなのか、あるいは成長していないのかは定かではないが、造園業を生業として様々なものを作ってきた。

そして、時折かつて自分が施した場所を訪れて樹木の生長を見て嬉しく思い、自分だけがつているちょっとと失敗してしまったところを見て反省し、改めてノ作りの素晴しさを実感する。



等を活用した緑化の推進を図る。
「都市公園ハリアフリー化
緊急支援事業の創設」は、
バリアフリー新法に基づいて
都巾づくりのための防災公園の整備の推進は、平成19年に発生した能登半島地震、新潟県中絵沖地震の被

物資輸送の中継基地等として機能する地域防災拠点の対象都市要件に、災害時の緊急性が高い「DID」域を有する都市を追加して、都市の防災性向上を図る。

建設業退職金共済制度加入促進強化月間」が、10月1日から31日まで展開され、加入促進・履行確保活動が行われる。

事項審査での客観的・統一的評価の対象として加点評価される。



建設業界の退職金 国の支援で安心

10月は建退共加入促進月間

金済法に基いて創設された退職金制度で、建設業で働く労働者の福祉の増進と雇用の安定を図り、ひいては建設業の振興と発展に寄与する」ことが目的。

特徴は国が支援する業界全体の退職金制度で、国の制度のため安全・確実で、A企業からB企業にかわっても退職金は通算して計算。掛け金の一部を国が補助。掛け金は損金扱い、運営費も国が補助を行っている。

10月は建退共加入促進月間

